

# 工 事 説 明 書

窓枠ボックス70  
窓枠ボックス110

工事される方へのお願い

この機器を正しく安全に、ご使用いただくためにこの説明書をよくお読みになって指定された工事を行ってください。

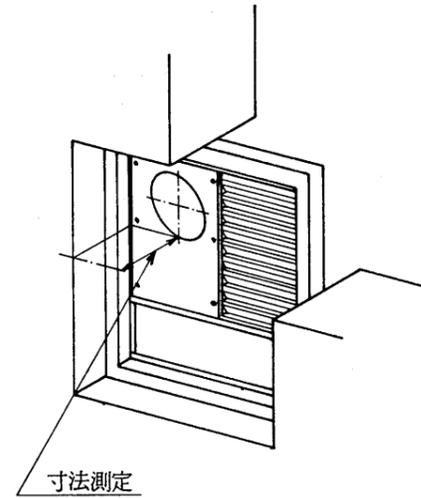
株式会社 ノーリツ

## 1 取付前の確認

### (1) 窓枠ボックスの選択

- a. パネル面から外壁面までの寸法を測定し、窓枠ボックスを選択します。

名称	壁厚対応範囲
窓枠ボックス 70	70%~115%
窓枠ボックス 110	110%~155%



### (2) 寸法，形状

窓枠ボックス 70 (70%~115%)	窓枠ボックス 110 (110%~155%)

### (3) セット同梱部品

名称	形状	個数	名称	形状	個数
固定ビス		2	M4ビス		8
	ノンプラグビスM4×32			M4×8	

※ 窓枠ボックス70，窓枠ボックス110セットには固定ビス2本とM4ビス8本が同梱されています。

### (4) 注意事項

この窓枠ボックス(70/110)は、可燃性壁面及び可燃性貫通部には、設置できません。

## 2 施工手順

### (1) 窓枠ボックスの取り付け

- a. 窓枠貫通部 $\phi 100$ を(SUSパネル) $\phi 150$ に取り替えます。  
(M4ビス6本  $\phi 100$ プレート取り外し) (図-1)

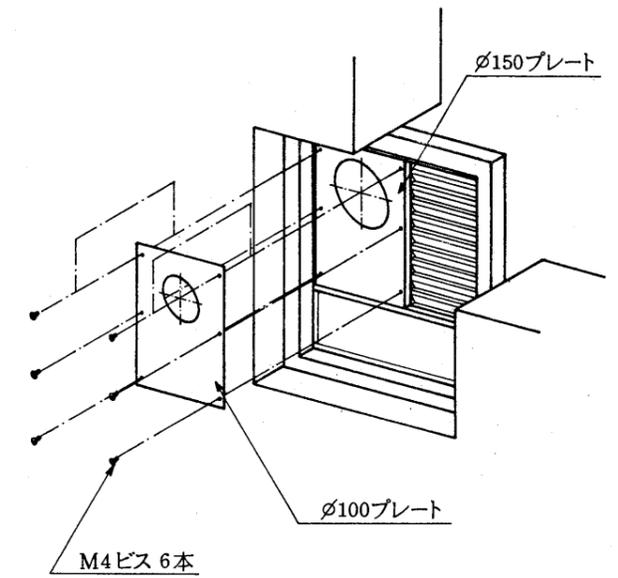


図-1

- b. 窓枠ボックスを外壁プレートとスライドボックスに分けます。  
(M4ビス3本) (図-2)

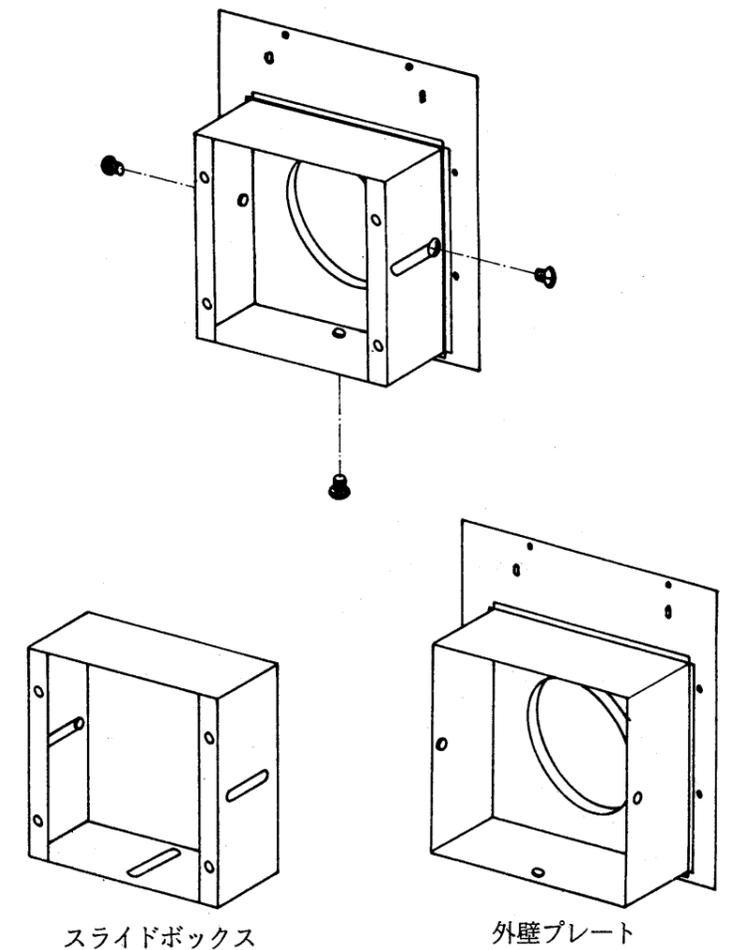


図-2

c.  $\phi 150$  プレートセンターとスライドボックスセンターを目視で合わせ、固定用ビス穴部にマーキング(4箇所)を行ない取り外します。(図-3)

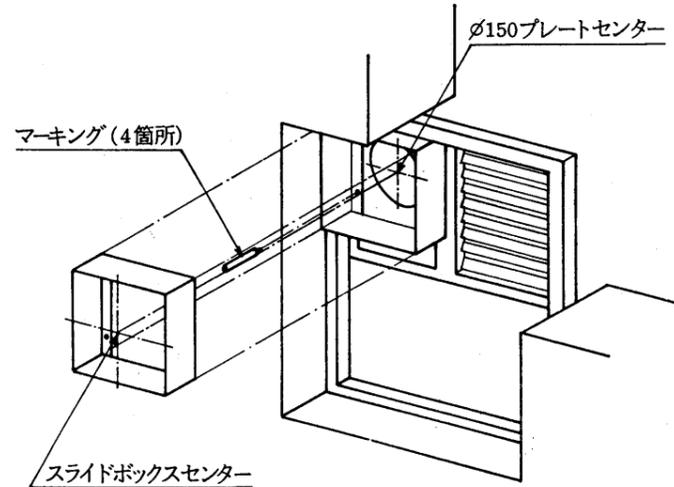


図-3

d. マーキング位置(4箇所)に $\phi 3.2 \sim \phi 3.4$ のドリルで穴明けを行ない、同梱のタッピンビスでスライドボックスを固定します。(図-4)

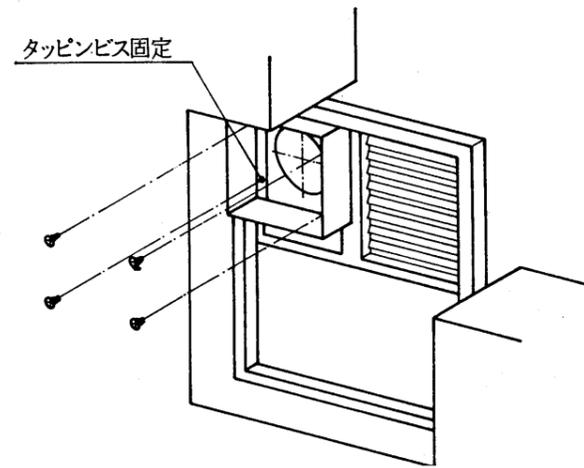


図-4

e. 外壁プレートのスライドボックスに差し込み、外壁プレート表面を廊下壁面に合わせます。(図-5)

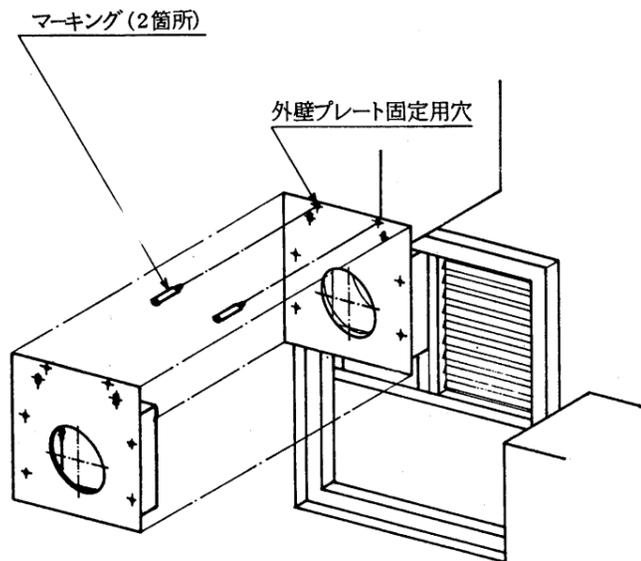


図-5

f. 外壁プレート固定用ビス穴部(2箇所)にマーキングを行ない取り外します。(図-5)

g. マーキング位置(2箇所)に穴明けを行ない( $\phi 3.4$ 穴)、外壁プレートをスライドボックスに差し込み、同梱のノンプラグビスで固定します。(図-6)

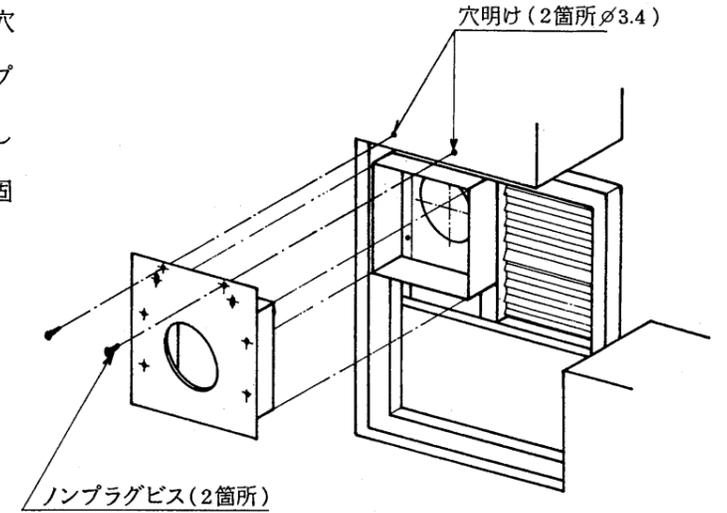


図-6

h. スライドボックス長穴部、左右片側(1箇所)と下部(1箇所)にM4ビスで外壁プレートとスライドボックスを固定します。(図-7)

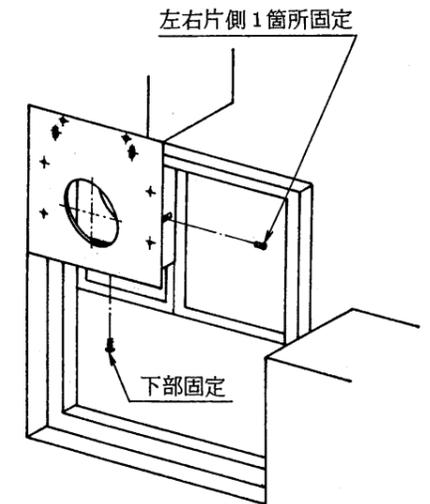


図-7

注) 外壁プレートとスライドボックスの固定は、外壁プレートが廊下壁面と平行になる位置で固定して下さい。(図-8)

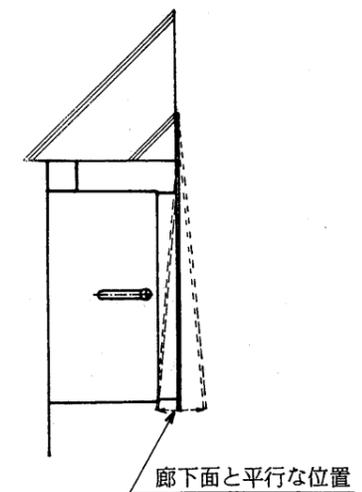


図-8

(2) 窓枠ボックス穴の仕様

- ① 壁面固定用ビス穴  
(2- $\phi$ 5穴) (図-9)
- ② オーバル排気管固定用ビス穴  
(2- $\phi$ 5 $\times$ 15長穴) (図-10)
- ③ 給気カバー固定用ビス穴  
(4-M4バーリング穴) (図-11)

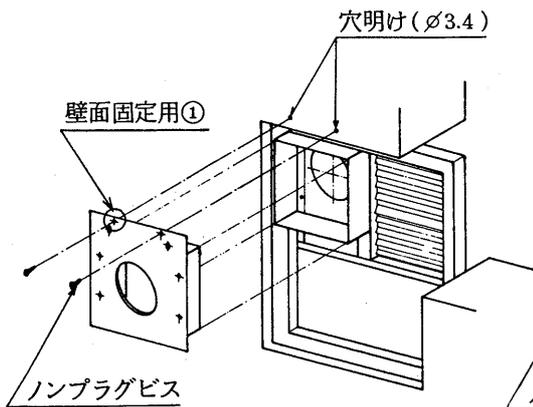
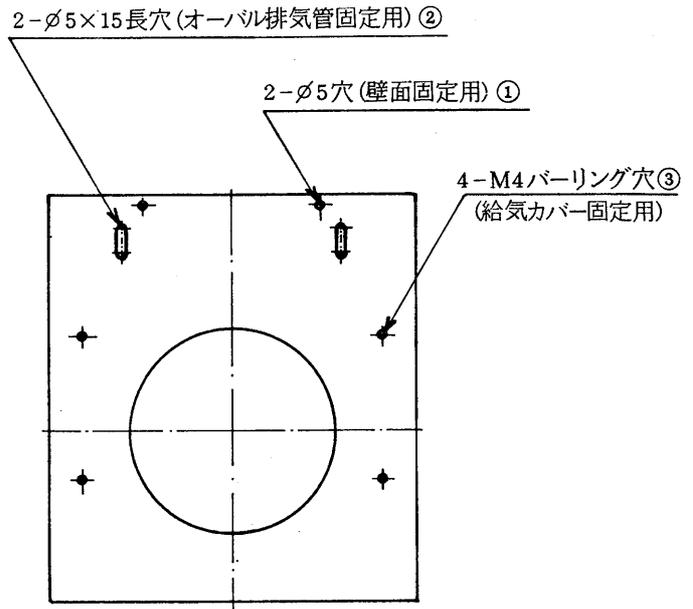


図-9

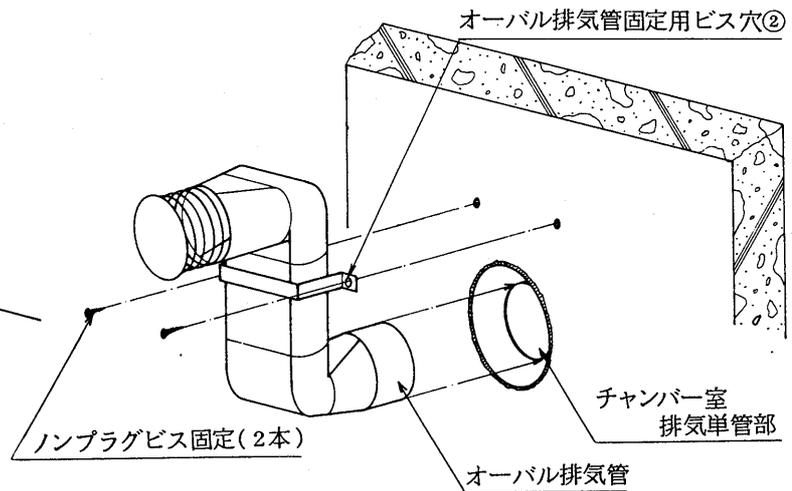


図-10

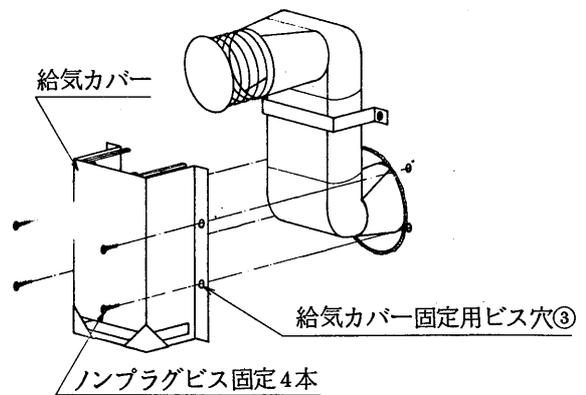


図-11

Rトップ200窓枠(トップ本体)取り付け工事は、トップ同梱の工事説明書を参照の上施工して下さい。